

委員等からの発表、討議テーマ（案）

第2回委員会（11月20日予定）

【テーマ：くらしを彩る環境のわざ】

環境にやさしいくらしを実現するための技術には、どのようなものがあるか？

環境にやさしい技術の開発・普及を促進するためには、どうしたらよいか？

例えば、日本の消費者は、大きな役割を果たせるのではないかな？

世界的に見て教育・所得水準の高い日本の消費者の動きは、今後豊かさを増すアジアの大都市の消費者などにも影響を与え、これによって環境にやさしい技術が世界に広まり、地球環境の改善に貢献するのではないかな？

第3回委員会（12月19日予定）

【テーマ：自然がはぐくむところとちから】

自然と親しむことは、人の心身の健康に好影響を与えるのではないかな？例えば自然が若者のところをはぐくみ、熟年のところをいやすことに対し、人工物に囲まれた現代人は、高い価値を見出すのではないかな？このような価値を提供するしごととして、エコツーリズムなどが考えられないかな？これが盛んになると、自然の豊かな町や村が活性化するとともに、自然をいとおしむところが広がっていくのではないかな？

自然エネルギーの活用も、温室効果ガスの排出を減らしつつ雇用を増やすのではないかな？また、自然に感謝するところにもつながるとともに、世界にも貢献できるのではないかな？

これを促すためには、どうしたらよいか？

第4回委員会（1月）

【テーマ：「もったいない」が生み出す資源】

都市等の廃棄物を活用することにより、天然資源の少ない日本に「都市鉱山」とも呼ぶべき資源を生み出すことはできないかな？

廃棄物を資源に変えるビジネス、廃棄物を生じさせないビジネスの発展により、例えば、素材型産業などのものづくりで発展してきたまちが、再び活力を取り戻すことができるのではないかな？

一層のリサイクルの推進、ごみの減量のためには、どうしたらよいか？自治体・NPO・住民は何ができるかな？

第2回委員会（11月20日予定）

【テーマ：くらしを彩る環境のわざ】

発表者	所属	内容
園田信雄	松下電器産業（株）	冷蔵庫、電灯等
辰巳菊子	（社）日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会	消費者
筒見憲三	（株）ファーストエスコ	ESCO事業 （エネルギーマネジメント）
（未定）	トヨタ自動車（株）	低公害車

第3回委員会（12月19日予定）

【テーマ：自然がはぐくむところとちから】

発表者	所属	内容
辻晴雄	シャープ（株）	自然と産業 （太陽光発電、液晶テレビ等）
山本加津子	「ゆうゆう」編集長	中高年のライフスタイル
養老孟司	北里大学大学院	人と自然の関係
（未定）	エコツーリズム、関連団体・自治体の関係者	

第4回委員会（1月）

【テーマ：「もったいない」が生み出す資源】

発表者	所属	内容
小倉康嗣	JFEホールディングス（株）	環境負荷の低い生産、 リサイクル
崎田裕子	NPO代表	NPOの活動（廃棄物関係）
（未定）	地方自治体関係者	自治体の取組
（未定）	化学産業関係者	リサイクル等

（発表者は50音順）